

日本医学会連合
加盟学会連絡協議会

2023年2月10日
コンgresクエア日本橋

医学会におけるダイバーシティの取り組みと課題

日本循環器学会の取り組み



日本循環器学会 代表理事
平田 健一

COI 開示

発表者名： 平田 健一

発表者が開示すべきCOI関係にある企業などとして

- ① 講演料：興和創薬
- ② 受託研究・共同研究：第一三共、アクテリオン
- ③ 奨学寄付：アボットバスキュラージャパン、アステラス製薬、大塚製薬、興和創薬、武田薬品工業、日本メジフィジックス、ノバルティスファーマ、バイエル薬品、バイオトロニックジャパン、富士フィルム富山化学、
- ④ 寄付講座：シスメックス、日本メドトロニック、アボットメディカルジャパン

一般社団法人日本循環器学会

1935年(昭和10年) 設立

会員数 30,468名(2020年度)



一般社団法人
日本循環器学会
The Japanese Circulation Society.

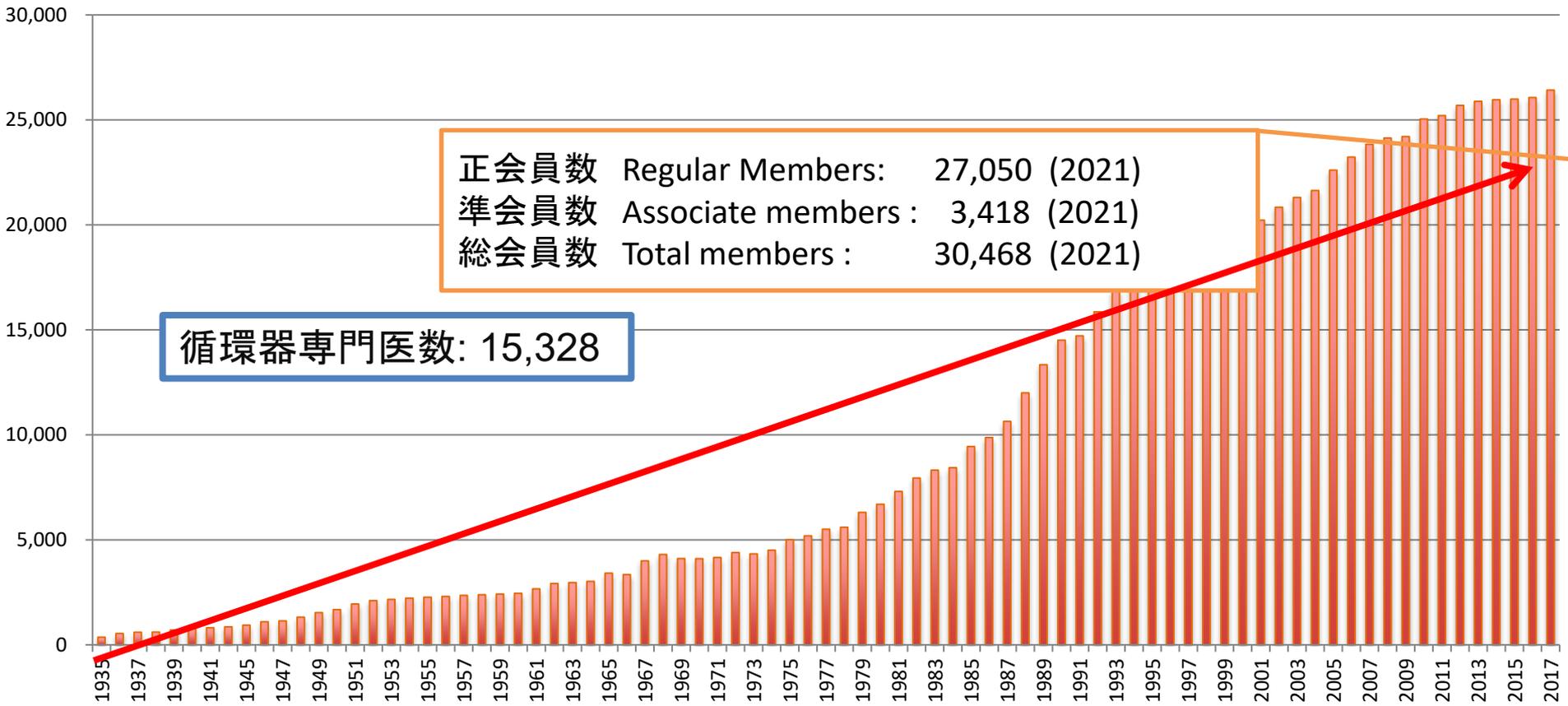
定款 第2章 目的及び事業

(目的) 第3条 この法人は、循環器学に関する学理及びその応用の研究についての発表及び連絡、並びに知識の交換、情報の提供等を行うことにより、循環器学に関する研究の進歩向上に関する事業を行い、学術の発展及び社会に寄与することを目的とする。

(事業) 第4条

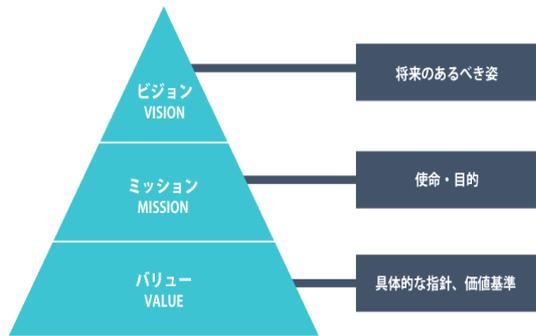
1. 循環器学の研究および振興を目的とする事業
2. 循環器医師の教育及び専門性の向上を目的とする事業
3. 循環器診療の社会への普及啓発及び社会還元を目的とする事業
4. 循環器領域に関係する他団体業務の受託
5. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

日本循環器学会の会員数



日本循環器学会の理念

日本循環器学会の ビジョン、ミッション、バリュー



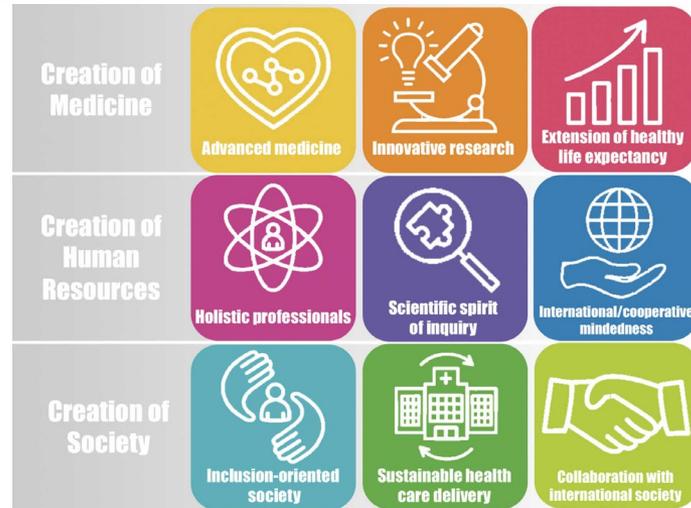
Circulation Journal
Circ J 2021; 85: 2248–2251
doi:10.1253/circj.CJ-21-0822

JCS STATEMENT

New Vision, Mission, and Values of the Japanese Circulation Society

Mari Ishida, MD, PhD; Chisa Matsumoto, MD, PhD; Keisuke Kida, MD, PhD;
Memori Fukuda, MD; Nobuyuki Kagiyama, MD, PhD; Kenya Kusunose, MD, PhD;
Shingo Matsumoto, MD, PhD; Seitaro Nomura, MD, PhD; Takahiro Okumura, MD, PhD;
Yasutsugu Shiono, MD, PhD; Tatsunori Taniguchi, MD, PhD; Atsushi Mizuno, MD, PhD;
Takuya Kishi, MD, PhD; Koichi Node, MD, PhD; Issei Komuro, MD, PhD;
Ken-ichi Hirata, MD, PhD; Directors of the Japanese Circulation Society

国際化の推進
循環器連合の強化
循環器病対策推進基本計画の実行

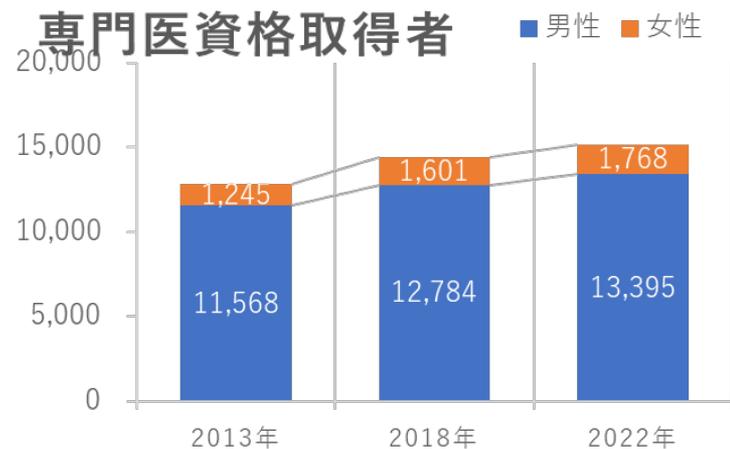
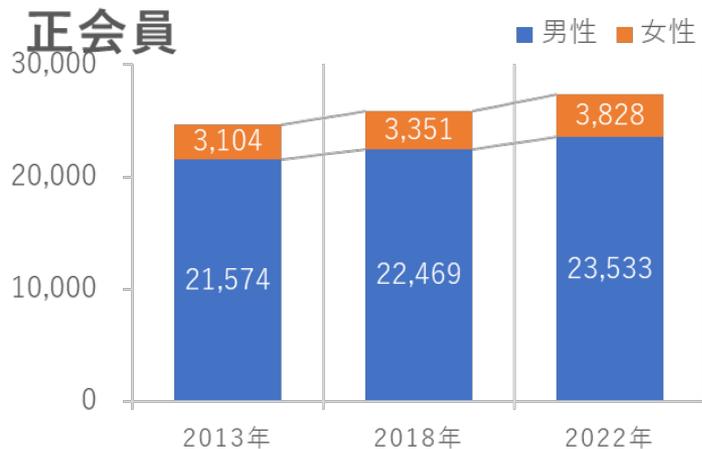


将来を担う人材(若手、女性)の育成

性別による会員の推移

正会員								
基準年	男性			女性			合計	
	人数	前年比増減数	比率	人数	前年比増減数	比率	人数	前年比増減数
2013	21,574	—	87.4%	3,104	—	12.6%	24,678	—
2018	22,469	895	87.0%	3,351	247	13.0%	25,820	1,142
2022	23,533	1,064	86.0%	3,828	477	14.0%	27,361	1,541

専門医資格取得者								
基準年	男性			女性			合計	
	人数	前年比増減数	比率	人数	前年比増減数	比率	人数	前年比増減数
2013	11,568	—	90.3%	1,245	—	9.72%	12,813	—
2018	12,784	1,216	88.9%	1,601	356	11.13%	14,385	1,572
2022	13,395	611	88.3%	1,768	167	11.66%	15,163	778



日本循環器学会における女性の活躍

Female
14%



正会員

女性 3,938 人
男性 23,654 人
合計 27,592 人

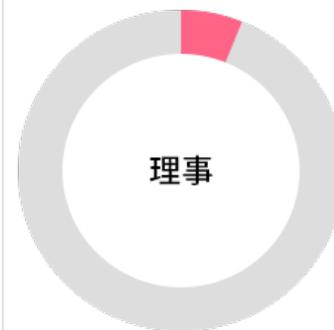
Female
14%



社員

女性 40 人
男性 245 人
合計 285 人

Female
6%



理事

女性 2 人
男性 30 人
合計 32 人

Female
12%



循環器専門医

女性 1,966 人
男性 14,400 人
合計 16,366 人

Female
18%



委員会委員

女性 137 人
男性 609 人
合計 746 人

Female
8%

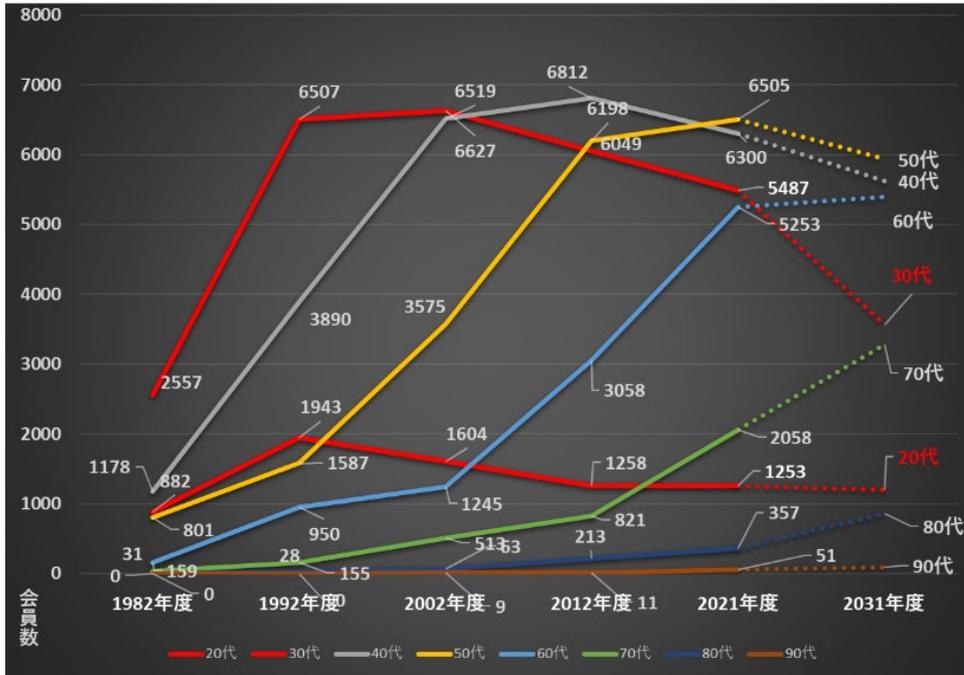


ガイドライン
作成班員等

女性 84 人
男性 997 人
合計 1,081 人

年代による会員の推移

各世代の推移(2031年度予想値含む)



20代、30代会員数の推移

年度	20代	30代	全世代	20代 (割合)	30代 (割合)
1982年度	882	2,557	5,608	15.7%	45.6%
1992年度	1,943	6,507	15,060	12.9%	43.2%
2002年度	1,604	6,627	20,155	8.0%	32.9%
2012年度	1,258	6,049	24,420	5.2%	24.8%
2021年度	1,253	5,487	27,264	4.6%	20.1%

- ・ 会員の推移から女性会員は微増し活躍は徐々に増えている一方で、全会員に対する20-30代若手会員の減少が顕著である。
- ・ 日本循環器学会では、女性会員の更なる活躍と若手会員の増加を目標に掲げ、学会全体で取り組む。

将来構想検討委員会

若手会員数(循環器専門医)の増加

ダイバーシティ推進委員会

2010年 男女共同参画委員会を設置

2018年 男女共同参画委員会から

ダイバーシティ推進委員会へ移行

- JCS-JJC (女性循環器医師コンソーシアム)部会
- **U-40部会**
 - 各支部若手委員会から意見を収集、とりまとめ
 - 学術集会において学生・初期研修医コンペセッションを企画実施 (JCS2023から開始予定)
- 特定行為看護師養成促進ワーキンググループ

現在の主な活動・取り組み

ダイバーシティ推進委員会

- ・ 本会各委員会・部会において女性・若手委員の参画を推進
- ・ Travel Award for Women Cardiologists(JCS/TAWC) の実施
- ・ 「医師の働き方改革についての提言」作成発表
- ・ 本会学術集会においてダイバーシティ推進を目的としたセッションの企画実施



JCS-JJC部会

- ・ 「女性循環器医の為の提言」作成発表
- ・ 女性座長の比率向上
「初めての学会座長の手引き」作成
- ・ ホームページコンテンツの充実
- ・ 女性や若手医師の積極的登用、活躍を促進のための調査
(アンケート実施、論文化)



"男女"にとどまらず、さらなる多様性
一世代、職種、留学生、他学会など
が交流し、互いの理解、進歩を考える場を
設け、大きく発展していくために活動します。



ダイバーシティ推進委員会 ホームページ
<http://www.j-circ.or.jp/information/kyodo/>

ストップCVD(脳心血管病) 健康長寿を達成するために！

1. 脳卒中と循環器病の年齢調整死亡率を5年で5%減少させる

2. 健康寿命を延伸させる

大目標

5戦略

人材育成

医療体制の充実

登録事業の促進

予防国民への啓発

臨床基礎研究の強化

重要3疾患

脳卒中・心不全・血管病※

脳卒中・循環器病対策基本法 (2018年)

※血管病:急性心筋梗塞、急性大動脈解離、大動脈瘤破裂、末梢動脈疾患

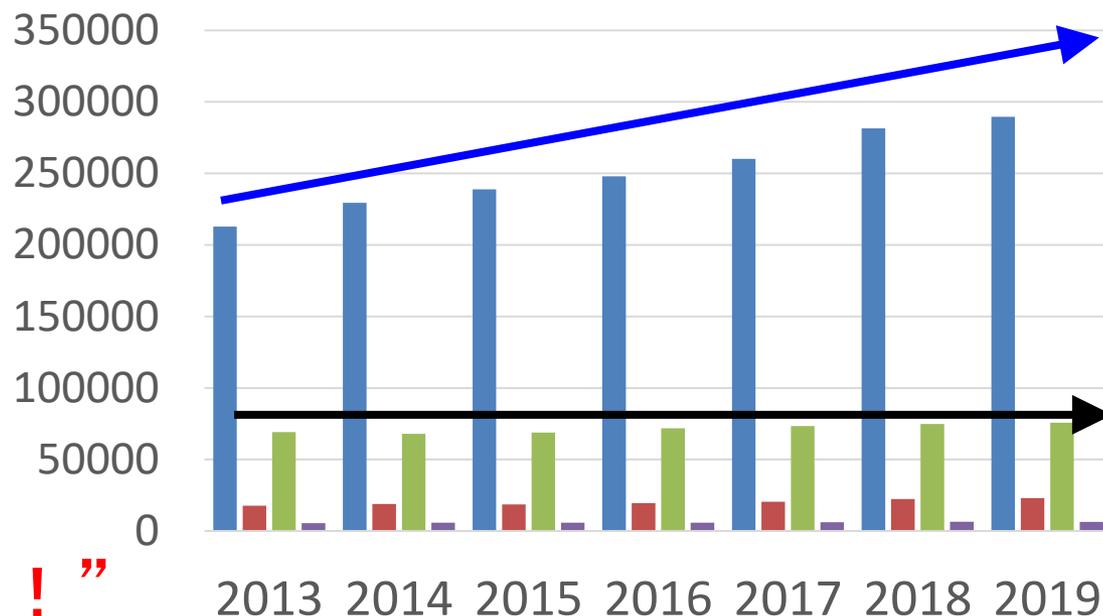
心不全入院患者数の推移（JROADより）

日本の心不全患者数 約120万人

● 急性心筋梗塞の入院者数はほぼ横ばいである

● 心不全入院患者数は毎年1万人ずつ増加している

“心不全パンデミック！”



■ 全心不全入院者数

■ 入院中死亡者数

■ 急性心筋梗塞

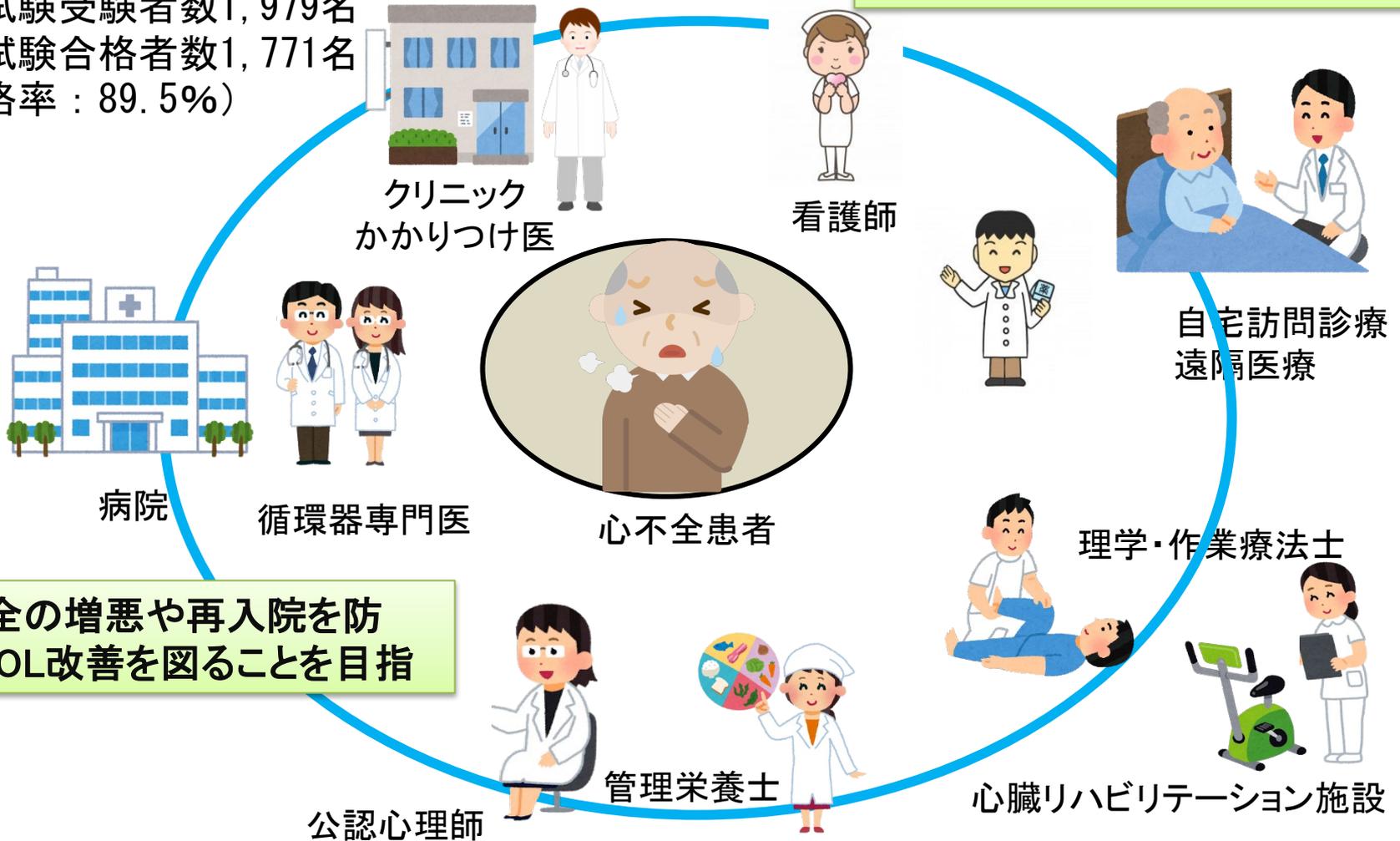
■ 入院中死亡者数2

心不全療養指導士制度の開始

“心不全療養指導士” 制度

認定試験受験者数1,979名
筆記試験合格者数1,771名
(合格率: 89.5%)

病院・地域などで幅広く活動し、
チーム医療を展開



心不全の増悪や再入院を防ぎ、QOL改善を図ることを目指す



For Heart, Health and Happiness



脳卒中と 循環器病克服 5カ年計画

- ・循環器病対策基本法
- ・ストップCVD!とは?
- ・心不全の定義

基本法・5カ年計画検討委員会



ストップCVD 脳心血管病

— 健康長寿を達成するために! —

日本循環器学会は循環器病の克服のため、
若手、女性、多くの医療従事者の育成に
全力で取り組みます

 第87回
日本循環器学会学術集会
JCS2023 FUKUOKA The 87th Annual Scientific Meeting
of the Japanese Circulation Society

NEW CHALLENGE
WITH NEXT GENERATION

2023年 3.10(金)▶12(日)

会場 福岡国際会議場・福岡サンパレス
マリンメッセ福岡
会長 簡井 裕之 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授)

<http://www.congre.co.jp/jcs2023/>

